



# 夢プラザ

# 市民活動センターだより

vol.7

## 11/16 セミナー報告

### 阪南市自治会連合会研修会 ～地域主体のまちづくりについて～

今回はゲストに、大阪市の地域活動協議会から、諏訪地域活動協議会（城東区）と巽東まちづくり協議会（生野区）の方々をお招きし、実施している事業の自主的運営の観点からお話ししてもらいました。それぞれ、地域の熱意や工夫から運営をしていることが分かりました。

また、阪南市と地域性が異なることで、考える視点・地域における活動の

体制や在り方などの違いも分かり、気づきの多い講演になったと思います。

今後も、阪南市と市外の組織との交流が生まれ、お互い学び合える関係性のはぐくみができたらと感じました。

今回ご参加していただきました阪南市の自治会のみなさま、そして、諏訪地域活動協議会・巽東まちづくり協議会のみなさま、まことにありがとうございました。



## 12/7 セミナー報告

### 阪南市市民協働職員研修

『市民活動との協働を考える』市職員研修の『現場体験後の振り返り』として、市民協働庁内推進委員（市民との協働を積極的に推進する職員）の方々を対象に実践型の研修を行いました。

まずは、各グループに分かれ、以前見学に行った団体について感想を話し合い、発表していただきました。次に、ゲストから活動内容や目的、今後の目標、課題などの具体例を出し分かりやすくお話ししていただきました。

### ゲスト

#### 波太学習研究会（波太学） 【小菅美知子さん】

《有志ボランティアによる学習支援》《月一の子ども食堂》《お茶席などの体験学習会》《田植えや舞台鑑賞など体験学習》等をおもな活動とし、『地域の子どもは地域で育てる』体制の基礎を構築し、『基礎的生活習慣』『学習の基礎』を身に付けさせ『学ぶことは楽しいこと』を体感させることを目的にされているとのことでした。

#### バンビーノ 【戸田珠万さん・谷本裕子さん】

子連れで歩いて行ける場所におしゃれで自分たちの欲しいものを手に入れられる場所づくり、地域の人たちとふれ合っ安心して子育てができる環境づくり、交流の場づくりを目指し、自信を持ったふるさとにしたい、との思いから、『マルシェの開催』『アダプト(草引き)』『出張ワークショップの企画』等、子ども目線でおもしろいことを思いついたらそのまま突き進み実現させるよう活動されているとのことでした。



最後に、ゲストのお話も参考に、各グループで協働のワークとして、行政 × 団体、自治会 × 団体、団体 × 団体などどのような協働ができるかを考え、発想、ひらめき、アイデアを出しあい、行政ができることを話し合い、どういったことを何のためにするのか、どういう成果が出るのかを発表していただきました。短時間にも関わらず実現を意識して考えておられ、行政の得意分野を生かした役割分担を考える機会にもなり、有意義な研修になったと思います。



## 井戸端会議報告

第 117 回『はんなん井戸端会議』2018.12.20 (木) 13:30～15:30

『大人の遠足第 3 弾』として、阪南市防災コミュニティセンター(阪南まもる館)の見学会を実施しました。

当日参加者 4 名で防災グッズ・備蓄倉庫など施設を見学後、東日本大震災の映像(津波)や釜石東中学校の防災指導の事例を見ながら、年代にあった防災教育や地域の方との連携の大切さを学びました。2018 年は災害が多く防災の必要性を実感した方も多く、興味深く見学されていました。

サラダホールに移動して、展示中のコットンツリーを見学しました。綿の木で作った大きなツリーの前で、阪南コットンワークス代表の居石さんから説明を聞き、阪南コットンの良さを再認識しました。



### 行程

- ①施設見学(まもる館職員)
- ②ビデオ講習・質疑応答(危機管理職員)
- ③コットンツリー見学

### 今後の予定

- 1/17 (木) 13:30～15:30
- 2/21 (木) 歴史資料展示  
室見学(予定)



## 団体協働報告

クリスマスイベントでマジックショー(中之場子ども会 × 南海奇術倶楽部)

中之場子ども会さんからの「子どもたちとマジックショーを鑑賞したい!」というご相談に対し、当センター登録団体であり子ども向けにマジックショーなどを実施している「南海奇術クラブ」をご紹介し、コラボレーション(協働)が実現しました。



### 当日の感想

中之場(なかのぼ)子ども会は自然田第三地区で運営しています。現在の会員数は 27 名と、規模としては大きくなく、また年々減少傾向にあります。今年の子ども会クリスマスイベントでは、市民活動センターに仲立ちをしてもらい「南海奇術クラブ」の方々にマジックショーを行っていただくことになりました。

3 名のマジシャンたちのあざやかな動きに子どもたちはあーでもない、こーでもないとなえを探そうと目を凝らしていました。大人もタネを考えてみるのですが、大人だからといってわかるわけありません!大人と子どもが年齢を越えて笑いあえる素敵な空間となりました。

昨今の子どもたちには実体験が不足しているといわれたりもします。マジックショーもなかなかテレビ以外で目にする機会もありません。今回はクリスマスイベントとして、マジックショーのすてきな実体験をプレゼントすることができたと思います。

(中之場子ども会 古野様)



センターの登録団体は様々なジャンルのものがあり、今回のように、コラボレーションのコーディネートをご希望の場合は、市民活動センターまでご相談ください。

## 市民活動センター後援 子育て支援イベント

11/10 (土) 10:00～15:00

予定していた子育て支援センター主催の『絵本ミュージカル』は延期となり、パンピーノ主催の第 3 回 MARCHE『ハコソラ』は無事開催されました。

当日の朝は曇りで天気が少し心配でしたが、始まるころには晴れ渡り、11 月とは思えないほどの暖かさで、好調にスタートを切りました。

くじ引き、雑貨、あそびのコーナー、カフェ、パン、本のコーナー……などなど、おしゃれなこだわりのお店が多岐にわたり出店されていて、沢山の色々な世代のご来場の方で賑わい、それぞれお買い物などを楽しまれました。

佐野工科高校の生徒さん手作りの『乗れる』ミニ電車も走り、お子さんたちに大人気でした。





今年度新規登録の団体さんを  
紹介します！

## 登録団体紹介

### B.Bの会

B.Bの会は、自然豊かな南大阪の海を守るため、主に里海公園から貝掛海岸までの砂浜でゴミ拾いを行っています。9月にはせんなん里海さくらフェスに出店し、活動の紹介も行いました。



毎月第一日曜日、第三木曜日とその他随時、メンバーが声を掛け合って活動しています。海岸を綺麗にする楽しさを一緒に体験しませんか？興味のある方は是非一度お問合せ下さい。

代表者連絡先：090-5138-8823（中本）

### つながり



本のリサイクル運営委員会、通称つながりは、阪南市市民協働事業提案制度を通して発足しました。図書館の除籍本や市民からの寄贈本を安価で販売し、その収益

を社会還元することを目的として活動しています。雑誌や文庫から、実用書、専門書、漫画まで品ぞろえは豊富です。毎週土曜日10時から12時、13時から15時までオープンしているので、ぜひ一度足を運びください！

代表者連絡先：072-476-1808（釣船）

### 阪南コットンワークス

阪南コットンワークスは、会員の相互協力のもと、綿に関する様々な活動を通して阪南の綿を知ってもらうことで、魅力ある町づくりに貢献するため活動しています。

2018年11月には、「綿の木」を用いた生け花展を開催し、さらに綿の木100本からなる高さ3mのツリーを制作。12月25日（火）までサラダホールにて展示を行いました。

コットンに興味のある方、会員募集しております。お気軽にお問合せ



代表者連絡先：072-447-6708（居石）

### なないろヤルデ

絵本の読み聞かせを主な活動として行っていた絵本サークル「みどり」が、「なないろヤルデ」として生まれ変わりました。

子どもたちが笑顔で過ごせるように、地域や学校、そしてお母さん。いろいろな場所の様々な困りごとを手助けする。そんなグループ活動をしていく予定です。どうぞ応援よろしくお願ひします。



代表者連絡先：  
super.big.choco.195@gmail.com（古野）

## 市民活動交流会

阪南市で活動する他団体の皆さんと、日頃の活動のあれこれ話して、情報交換しませんか？

平成31年3月12日（火）

10:00～12:00

市民活動センター【活動ルーム1】

3/12  
イベント  
告知



### 《近畿ろうきん NPO アワード》

子どもや子育てを取り巻く環境が激変する中で、社会的課題として「子育て」への関心が高まっています。本アワードは、ろうきんの融資事業（教育ローン）の新規ご融資額に応じた助成金を当金庫が拠出して、「子育て支援」事業を応援するものです。

#### 【応募対象】

非営利の市民活動・ボランティア活動を行う NPO 法人と一般社団法人（非営利型）、法人格のない任意団体で、以下の事業を行うもの。

- ①子どもの成長を応援する事業
- ②子育て環境を整える事業

#### 【助成金額】

はばたきコース⇒50万円、30万円、20万円  
はぐみコース⇒10万円  
※予算規模 200万円以下の小規模団体

#### 【応募締切日】

2019年1月31日必着

#### 【応募・問合せ先】

近畿労働金庫 地域共生推進室  
〒550-8538 大阪市西区江戸堀 1-12-1  
TEL：06-6449-0842 FAX：06-6449-1414  
URL：http://www.rokin.or.jp/npo/npo\_award/

### 《冠婚葬祭文化振興財団第20回社会貢献基金》

本基金は、地域の種々の災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業、地域つながり事業、冠婚葬祭継承などの社会貢献活動や、社会貢献に資する調査・研究事業に対して助成を行い、日本の生活文化と地域社会の発展に寄与することを目的としています。

#### 【応募対象】

任意団体・市民ボランティアグループなど非営利組織で、募集要項の要件を満たせば、応募できます。また、研究助成については大学・研究機関のほか、個人資格でも応募可能です。

#### 【助成金額】

1件あたり 上限 200万円  
(年間助成総額：1000万円)

#### 【応募締切日】

2019年2月28日 郵送にて必着

#### 【応募・問合せ先】

(一財)冠婚葬祭文化振興財団  
社会貢献基金助成 運営事務局  
〒105-0003  
東京都港区西新橋 1-18-12 COMS 虎ノ門 6 階  
受付時間：月～金 午前 10 時～午後 5 時  
TEL：03-3596-0061  
URL：http://www.ceremony-culture.jp

## 貸室規約

市民活動センターは市民の皆様の税金で運営されています。  
会議室の利用方法を再確認してみましょう



④予約。(原則使用しようとする日の2ヶ月前から前日まで) ⑤施設使用許可申請書を提出する。(ご来館ください)

- ① 9時～12時 のうち2時間
- ② 13時～15時
- ③ 15時～17時

①～③いずれか1枠のみ。

1日2時間まで(準備等を含む)。

当日空きがあれば延長は可能ですが、

12時～13時の間は利用不可。

キャンセルは3日前まで。

⑥貸室利用時刻にご来館。(時間前のご来館はご遠慮ください)

- ①貸室利用前に、事務所で市民活動センター使用チェック表の受け取り。
- ②市民活動センター使用チェック表の受け取り後に開錠。
- ③利用後は、市民活動センター使用チェック表の、チェック項目を確認し、清掃・原状復帰を済ませ、申請書を事務所に提出。

会議・打ち合わせのご利用となっています。飲食はご遠慮ください。より多くの市民のみなさまに快適にご利用いただくため、使用後の清掃・原状復帰に、ご理解・ご協力をお願いいたします。



## 発行 阪南市市民活動センター夢プラザ

住所 〒599-0201 阪南市尾崎町 1-18-15 (地域交流館 3F)

受託事業者 認定 NPO 法人大阪 NPO センター

開館時間 9:00～17:00 (相談日は毎週火曜日 13:00～17:00)

休館日 毎週月曜日、祝日

(月曜日が祝日の場合は翌火曜日も休館)・年末年始

TEL & FAX 072-471-1030

E-mail h-shimin@tiara.ocn.ne.jp

ホームページ http://www.osakanpo-center.com/hyp/

駐車場は、スペースに限りがあるため、できる限り公共交通機関をご利用ください。

